

目的 「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、国が2019年12月に改訂する、第2期「総合戦略」を勘案しつつ、次の5か年（2020～2024年）を計画期間とする本県の新たな「総合戦略」を策定する。

1. 第2期に向けての基本的な考え方

- 本県の人口は、良好な経済環境に支えられ、毎年2万人程度の人口増加が続いたことから、「人口ビジョン」の想定を上回るペースで増加。（一方で、2017年に自然減に転じるとともに、日本人のみでは既に人口減少。）
⇒人口増加をできるだけ維持するため、国内外から人を呼び込む力の向上を図る。また、若者の東京圏への流出の抑制だけでなく東京圏から還流する取組を推進。
⇒合計特殊出生率の向上を図るため、結婚から子育てまでの切れ目のない少子化対策などの取組をさらに強化するほか、持続可能な社会をつくるためSDGsの理念を踏まえた施策を検討。
- 第1期の総合戦略は数値目標・KPIともに概ね順調に推移。
⇒好調な分野については、より高い目標値を設定するなど、さらに積極的な取組を推進。十分でない分野は要因を分析し、より効果的な取組を検討。

2. 重視すべき視点 今後5年間に於いて、特に以下の5つの視点を重視して、第1期の「総合戦略」の基本的な枠組みを維持しつつ施策の充実を図る。

視点1 時代の流れを力にした産業革新・集積

視点2 人材を育て、生かす

視点3 新たな魅力の創造と発信

視点4 若い世代の希望をかなえ、誰もが活躍できる社会

視点5 バランスのとれた持続可能な地域づくり

3. 基本目標と施策

5つの「重視すべき視点」を踏まえ、以下の6つの基本目標を設定し、具体的な施策・事業を提示する。（下線は今回追加する新たな取組等）

<基本目標①>しごとづくり

時代の流れを力に産業競争力を高めるとともに、イノベーションによる「しごと」創出、人材育成を進める。

- ◆ モビリティに関わる新たな技術・サービスへの対応
- ◆ 近未来技術の社会実装に向けた取組の加速化、航空宇宙産業の海外への販路拡大等の支援
- ◆ 国内外の大学・関係機関等と連携したスタートアップの育成・集積、起業の促進
- ◆ 中小企業の販路拡大・海外展開・事業承継等への支援
- ◆ 科学技術系人材やグローバル人材の育成・確保
- ◆ 農林水産業における次世代技術導入支援、担い手育成

等

<基本目標②>魅力づくり

「ジブリパーク」をはじめとした新たな魅力の発信などにより、国内外から人を引きつける魅力ある地域をつくる。

- ◆ ジブリパーク整備の推進
- ◆ 着地型観光等の新たなニーズへの対応や広域観光の推進
- ◆ インバウンドの受入れ環境や観光拠点の整備
- ◆ 愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」を活用した展示会産業の振興、MICEの誘致・開催に資する高級ホテルの立地促進
- ◆ 世界的なスポーツ大会の開催・招致や大会を契機とした地域活性化、人材育成等の推進

等

<基本目標③>人の流れづくり

企業誘致や大学の魅力向上、移住希望者と県内企業とのマッチング等により、東京圏への人口流出の抑制・還流を促す。

- ◆ 「産業空洞化対策減税基金」の活用等による産業立地促進
- ◆ ジェットロ等と連携した外資系企業誘致
- ◆ 県内大学の魅力づくり・活性化、大学等の資源を生かした地域連携
- ◆ 交流人口や関係人口の拡大による移住促進
- ◆ UIJターン希望者と県内企業のマッチング支援
- ◆ インターンシップの実施や企業見学会の開催など留学生の県内就職の促進
- ◆ 人の流れを支える社会基盤の整備・機能強化

等

<基本目標④>結婚・出産・子育て環境づくり

若い世代が希望を持って働き、暮らし、安心して出産・子育てができる環境をつくる。

- ◆ 小・中・高を通じた体系的・系統的なキャリア教育の推進
- ◆ 愛知労働局と連携した総合的な就労支援、就職氷河期世代の活躍支援
- ◆ 企業と協力した婚活イベントなど出会いの場の創出
- ◆ 周産期医療体制の整備や産科医の確保
- ◆ 子どもの貧困対策、待機児童解消に向けた保育所等の整備、放課後児童クラブや放課後子ども教室の充実支援
- ◆ 幼児教育・保育の無償化の実施
- ◆ 女性の活躍促進やテレワーク導入促進など、働き方改革の推進

等

<基本目標⑤>暮らしの安心を支える環境づくり

「人生100年時代」と言われる中、年齢、障害の有無、国籍に関わらず、誰もが生涯にわたって活躍できる社会を実現する。

- ◆ 企業等における健康経営の促進など健康づくり支援
- ◆ 高齢者の社会参加促進のためのモデル事業の実施
- ◆ 就労と生きがいづくりとの一体的支援、移動支援の推進などによる高齢者の社会参加促進のための市町村事業への支援
- ◆ 特別支援学校での職業教育の充実など障害者の就労支援
- ◆ 外国人材の早期適応研修モデルの作成及び普及、外国人児童生徒の日本語教育など多文化共生の推進
- ◆ 防災リーダーの育成など地域防災の担い手の確保

等

<基本目標⑥>活力ある地域づくり

人口減少地域における「関係人口」の拡大による人口維持・増加を図る。また、SDGsの達成に向けて経済・社会・環境が調和した持続可能な社会をつくる。

- ◆ 東三河地域における観光・産業振興・就業促進
- ◆ 「関係人口」創出に向けた魅力PRなどの三河山間地域、三河湾の島々等の振興
- ◆ 公共交通の維持・充実に向けた市町村や交通事業者等と連携した取組の推進
- ◆ 持続可能なエネルギー社会の構築や生物多様性保全、循環型社会の形成など環境面の持続可能な社会に向けた取組の推進

等